

美術館について

美術館の目指すもの

金沢21世紀美術館は、「新しい文化の創造」と「新たなまちの賑わいの創出」を目的に開設されました。21世紀という大きな歴史の転換点にあたり、新たなまちづくりへの対応が求められています。金沢21世紀美術館は、ミュージアムとまちとの共生により、新しい金沢の魅力と活力を創出していきます。

金沢21世紀美術館は

○ 世界の「現在(いま)」とともに生きる美術館

金沢21世紀美術館は、世界の同時代の美術表現に市民とともに立ち会う場の役割を果たします。この時代の美術作品には、様々な表現が現れてきています。これらの芸術活動に触れ、体感することで、地域から、未来の創造への橋渡しをします。

○ まちに活き、市民とつくる、参画交流型の美術館

21世紀の美術館には、教育、創造、エンターテインメント、コミュニケーションの場など、新たな「まちの広場」としての役割が期待されています。市民や産業界など様々な組織と連携を図り、新しい美術館活動を展開します。

○ 地域の伝統を未来につなげ、世界に開く美術館

藩政期から伝わる、工芸をはじめとする「金沢」の固有文化が、多様化する21世紀にどのような可能性を持つのか、異文化交流の視点に立って問いかける実験の場となります。

○ 子どもたちとともに、成長する美術館

未来の文化を創り出す子どもたちに、芸術・文化の開かれた教室として、「見て」「触れて」「体験できる」最適な環境を提供します。子どもの成長とともに美術館も進化し、時代を超えて成長します。

建築の考え方

「まちに開かれた公園のような美術館」

金沢21世紀美術館は、妹島和世＋西沢立衛／SANAAの設計。金沢市の中心部に位置しています。誰もがいつでも立ち寄ることができ、様々な出会いや体験の「場」となるような、公園のような美術館を目指しています。このため、建物は裏と表のないガラスのアートサークルが採用され、トップライトや光庭など明るさや開放感にも配慮しています。また、夜間の開館や魅力的なショップ、レストランの展開など利用者の多様なニーズにも対応できるようにになっています。「気軽さ」「楽しさ」「使いやすさ」がキーワードの美術館です。



撮影：中道淳／ナカサアンドパートナーズ

■ 開館時間・休館日

区 分	利用時間	休館日
展覧会ゾーン	午前10時～午後6時 ※金・土曜日は午後8時まで ※チケットの販売は開場の30分前で終了	毎週月曜日 ※月曜日が休日の場合 その直後の平日 年末年始
交流ゾーン	午前9時～午後10時	年末年始
長期インスタレーションルーム デザインギャラリー アートライブラリー 授乳室 託児室(有料・予約制)	午前10時～午後6時 ※金・土曜日は午後8時まで	毎週月曜日 ※月曜日が休日の場合 その直後の平日 年末年始
ミュージアムショップ	午前10時～午後6時30分 ※金・土曜日は午後8時30分まで	
カフェレストラン	午前10時～午後8時 ※団体貸切利用によりご利用いただけない場合があります	
茶室	一般公開 午前9時～午後5時 ※茶会開催日は非公開	
市民ギャラリー シアター21	午前9時～午後10時 ※催し物により異なります	年末年始

※ メンテナンスや展示替え作業等で休場または休館する場合があります。

※ 展覧会観覧料(団体料金は20名以上)は内容、開催時期によって異なります。詳しくはホームページでご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。

※ 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳をご提示いただければ、その手帳の交付を受けている方及びその介助者の方(1名)の観覧料が2割減額(団体料金と同額)になります。

※ 身体障がい者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)は入館可能です。

■ 金沢21世紀美術館 友の会

友の会は金沢21世紀美術館を楽しむための“ファンクラブ”です。

当館主催の特別展やコレクション展を何度でも無料で観覧できるなど、美術館がもっと身近に、アートがもっと楽しくなる魅力的な特典が満載です。

会員の区分	入会手数料	年会費
メンバー	ウェブ入会 0円 来館入会 500円	(1名)3,000円
ファミリーメンバー (友達同士でもOK!)		(2名)4,500円 (3名)5,000円 (4名)6,000円 (5名)7,000円 (6名)8,000円

※ 小中高生、学生割引料金もあります。会員特典やご入会方法などの詳しい内容は、友の会ウェブサイトをご覧ください。http://www.kanazawa21.jp/tomonokai/

アクセス JR金沢駅/バスターミナル東口3番、6番乗り場よりバスにて約10分「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ。東口8～10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分。
※「城下まち金沢周遊バス」、「兼六園シャトル」、土日祝日限定の「まちバス」も運行しています。



金沢21世紀美術館

〒920-8509

石川県金沢市広坂1丁目2番1号

Phone: 076-220-2800

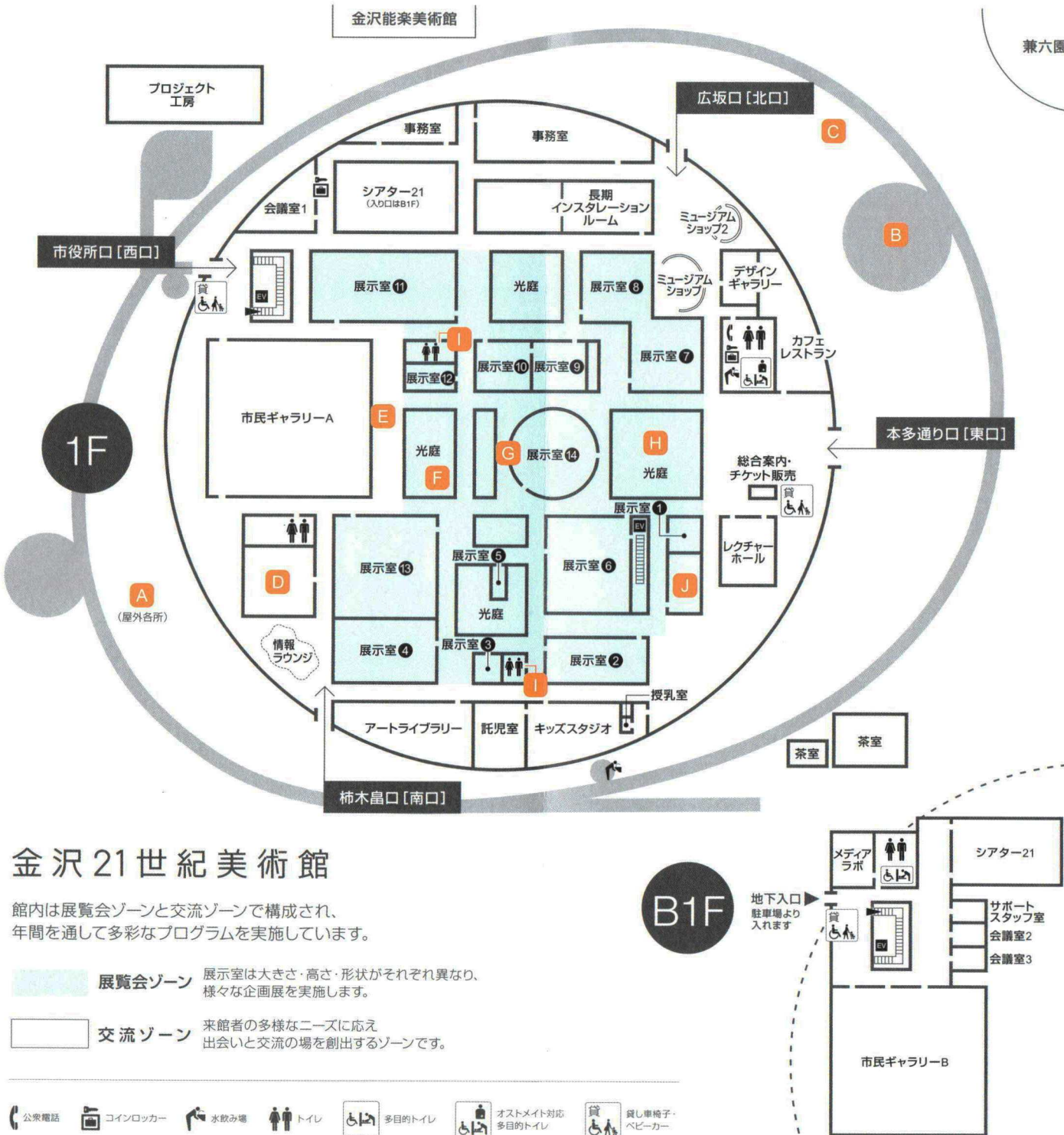
Facsimile: 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp

info@kanazawa21.jp



館内のご案内



金沢21世紀美術館

館内は展覧会ゾーンと交流ゾーンで構成され、年間を通して多彩なプログラムを実施しています。

展覧会ゾーン 展示室は大きさ・高さ・形状がそれぞれ異なり、様々な企画展を実施します。

交流ゾーン 来館者の多様なニーズに応え、出会いと交流の場を創出するゾーンです。



恒久展示作品

A フローリアン・クラール Florian Claar

《アリーナのための
クランクフェルト・ナンバー3》2004



12個のチューバ状の管が屋外に点在している。2つの管が地中でつながって対になり、思わぬところへ声を伝える。

B オラファー・エリアソン Olafur Eliasson

《カラー・アクティビティ・ハウス》2010



シアン、マゼンタ、イエローの3色のガラスの組み合わせと、環境の変化や見る者の動きにより異なる色の風景が創りだされる。

C LAR / フェルナンド・ロメロ LAR / Fernando Romero

《ラッピング》2005



いくつもの突起が様々な方向に突き出た形を持つ遊具作品。美術館デザインや環境と呼応するように構想された。

D ジェームズ・タレル James Turrell

《ブルー・プラネット・スカイ》2004



天井中央が正方形に切り取られたこの空間は、絶えず変化する光の移り変わりを私たちに体感させ、知覚の本質について問いかける。

E マイケル・リン Michael Lin

《市民ギャラリー
2004.10.09-2005.03.21》2004



加賀友禪の手法や図案を調査し、構想された作品。新たな空間体験を創出する。椅子はSANAAとのコラボレーション。

F パトリック・ブラン Patrick Blanc

《緑の橋》2004



長さ13m・高さ約5mの壁面が金沢の気候に適した約100種類の植物で覆われている。
※交流ゾーンからご覧いただく場合、チケットは不要です。

G ヤン・ファブル Jan Fabre

《雲を測る男》1998



独房で鳥類学者になった実在の囚人の言葉に着想を得て制作された。空に向かって定規を掲げる像は、生と死、人間の自由を考えさせる。

※屋上に設置されています。

H レアンドロ・エルリッヒ Leandro Erlich

《スイミング・プール》2004



地上から見下ろすと、あたかも深く水で満たされたプールのように見える。その水面を境界とし、地上と地下(プール内部)で人と人の出会いを創出する。
※地上からご覧いただく場合、チケットは不要です。地下へは展示室6より入場できます。

I ビピロッチ・リスト Pipilotti Rist

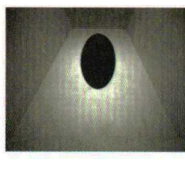
《あなたは自分を再生する》2004



トイレの中に設けられた祠に、血液循環、涙、排泄機能等によって体が浄化されるシステムを模した映像が展開する。

J アニッシュ・カプーア Anish Kapoor

《L'Origine du monde》2004



足下から天井まで部屋いっぱいに傾斜したコンクリートの壁面に巨大な黒い楕円形の色面が広がっている。

※展示替えの期間など、都合によりご覧いただけない場合がございます。